

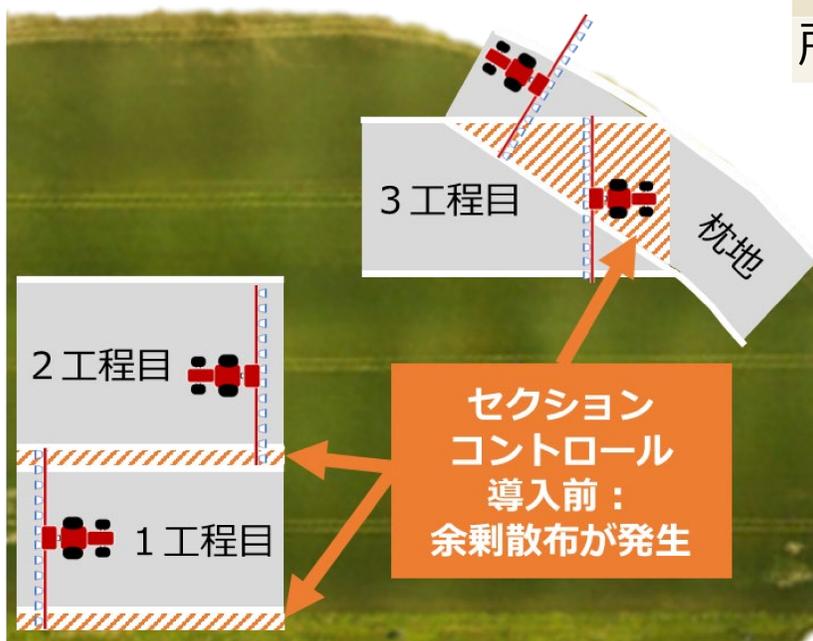
スマート農機の採算性

～自動操舵とセクションコントロール～

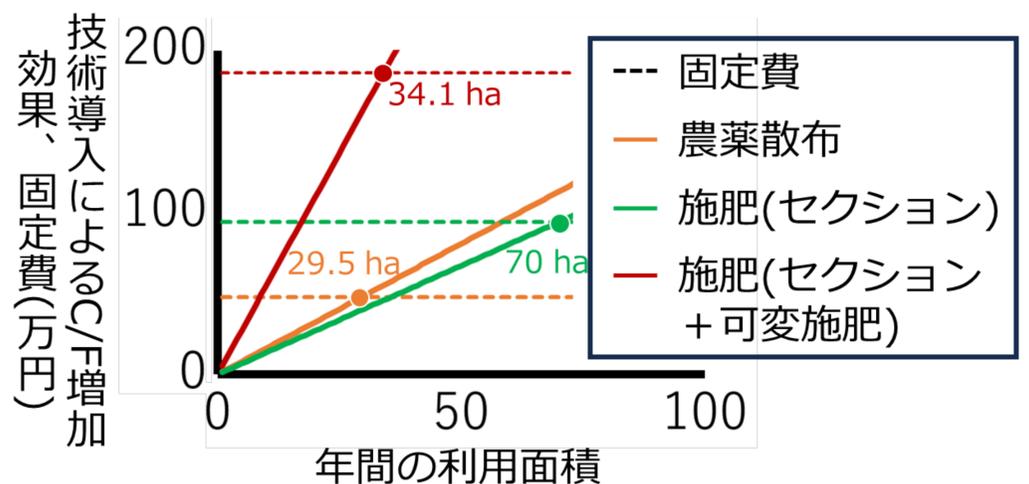
概要 Abstract

- 自動操舵システム
 - ・ 未熟練者がオペレータ(OP) 従事可能となりました
 - ・ 70ha規模で所得は増大しました
- セクションコントロール
 - ・ 導入前：資材が最大25% 余剰に散布されました
 - ・ 利用下限面積は農薬散布で29.5ha、施肥で34.1haでした

成果 Results



		導入前	導入後	差
面積規模	ha	70.0	70.0	
基幹労働力	人	2	2	
うちサブOP	人	0	1	
てんさい直播	ha	14.5	15.4	0.9
ばれいしょ 生食・加工用	ha	6.9	8.5	1.6
不作付	ha	2.8	0.0	-2.8
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
所得	万円	1,689	2,167	478



※ 農薬20%、肥料25%削減の場合

普及 Dissemination

- 本成果は自動操舵システムおよびVRT作業機を新規導入する際の判断に活用できます。
- 自動操舵システムおよびセクションコントロールの経営・経済性評価は、道東畑作地帯を対象とした結果です。

連絡先 Contact

十勝農業試験場
研究部 農業システムグループ
0155-62-2431
tokachi-agri@hro.or.jp